

## 国立病院機構

# 仙台西多賀病院

**政策医療、臨床研究、地域密着の医療を推進。  
専門性と質の高い充実の教育体制も特徴**

仙台西多賀病院 院長 武田 篤



### 地域で一番、最良で最適な 解決方法を提供できる病院

仙台西多賀病院は、内科・小児科・脳神経内科・整形外科を中心とした医療を提供しており、特に筋ジストロフィー・神経難病・重症心身障害児(者)・骨・運動器疾患などに力を入れています。

当院は時代と地域のニーズに根ざした医療を目指しており、仙台医療圏では急増する後期高齢者に向けた医療体制が不十分であることから、2015年に宮城県内初となる認知症の早期診断、早期介入を行う、「認知症疾患医療センター」を開設しました。

また、脳神経内科では、筋ジストロフィー症やパーキンソン病など神経筋疾患の専門医療を行っており、2020年には「パーキンソン病センター」と脳神経外科を開設し、機能的脳外科手術も院内で実施できる体制を整えました。

整形外科においては、脊椎脊髄疾患治療の専門施設として長い歴史があり、毎年海外から多数の医師が学びに来るほど国内外から高い評価を得ていますし、重症心身障害児(者)医療については北海道東北ブロック基幹施設として小児を中心に専門医療と社会支援を行っています。

リハビリテーションスタッフは私が2013年に着任した当時よりも2倍にまで増員し、2016年12月には神経難病患者などの歩行改善のため、東北で初の医療用下

肢タイプロボットスーツ「HAL®」を導入するなど、リハビリテーション医療の充実も図ってきました。

当院は、脊椎、脳、神経、筋、骨などにおける疾患や障害に対して、地域で一番、最良で最適な解決方法を提供できる病院であると自負しています。

### スペシャリストが揃い研究も盛ん キャリア形成にも優れた環境

当院では一人ひとりの患者さんの人生に寄り添い、じっくり向き合う医療を経験できることが特徴です。認知症、パーキンソン病、筋ジストロフィーといった疾患をはじめ、急性期病院で治りきらず障害を抱えたまま治療、療養を続けなければならない疾患に対する、整形外科、脳神経内科、脳神経外科、リハビリテーションといった分野からの多彩なアプローチ方法を学ぶことができます。

スタッフは非常に優秀であり、脳波・筋電図など神経生理機能検査、MRI、核医学検査といった神経放射線学的検査、そして検査結果の解析といったさまざまな分野のスペシャリストが揃っています。積極的な資格取得も支援しており、リハビリテーション科には、パーキンソン病に特化したリハビリテーションプログラムであるLSVT®の認定療法士を取得した理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が在籍していますし、認知症、摂食・嚥下障害、感染管理

といった認定看護師もいます。

当院には「臨床研究部」が設置されていることも特徴です。新たな治療法の開発に向けて臨床研究を推進し、コメディカルスタッフも積極的に臨床研究に参加しており、2022年は英文による16本の論文発表が行われています。

医師のキャリア形成としては、日本神経学会と日本整形外科学会の教育施設であり、さらに東北大学大学院医学系研究科と連携を結び、2016年度より大学院連携講座(高齢者認知・運動機能障害学講座)を開設しています。私は講座教授を拝命しており、連携大学院に入ることによって当院で働きながら東北大学の学位も取得できます。学位取得は、実臨床における課題解決のトレーニングにもなるため、臨床現場でも大きく役立つ大変意義のあるものです。

このように、当院は教育面としても非常に優れ、キャリア形成においても魅力ある環境にあります。さらに、すべてのスタッフが障害のある患者さんの目線に合わせた、丁寧であたたかい診療を心がけているなど、「優しさ」にあふれた病院であることも魅力でしょう。

高齢化が加速し、障害を持つ方や高齢者の医療に携わる意義はこれからますます大きくなります。一人でも多くの若い医師の方に当院でキャリアを積んでいただき、これからの医療を支える医師になってほしいと思います。



## 国立病院機構 仙台西多賀病院

住所 〒982-8555  
宮城県仙台市太白区鉤取本町2-11-11  
WEB <https://sendainishitaga.hosp.go.jp>

病床数 **440**床 診療科数 **14**科

### 【診療科目】

内科、脳神経内科、呼吸器科、循環器科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、脳神経外科

### 仙台西多賀病院の ある街



仙台市は宮城県の中央に位置し、伊達政宗公の時代から東北地方の中心都市として発展してきた。東北地方唯一の政令指定都市で、109万人の人口を擁する。周辺市町村を含めると約150万人の仙台都市圏を形成し、商業の中心となっている。高等教育機関が豊富で「学都」としても有名、若年層の人口割合が国内トップクラスである。仙台西多賀病院は、そんな仙台市の西南部、青葉城跡に接する丘陵地にあり、仙台南インターから車で10分、市中心部まで20分と便利などがある。病院北側には、太白山がそびえ、構内は樹木や四季折々の草花に囲まれ、野鳥が棲息し、療養に最適な環境である。